

🍀🍀🍀「社会に出る前に知っておきたいこと」🍀🍀🍀

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大でとても大変な一年でしたが、今年も引き続き我慢の日々が続きそうですね。そのような中、がんばるみなさんにエールを込めて、実習やアルバイト、就職などで社会に出たときに少しでも役に立ちそうな本を集めてみました。図書館はみなさんを応援しています！ (大久保美玲)

朝井リョウ『何者』新潮社 2012

就職活動という身も心も削られる状況の中、SNSは仲間と気持ちを共有できる点で救いや癒やしになりますが、時に傷つけあう凶器にもなる存在です。「なんでもないようなことを気軽に発信できるようになったからこそ、ほんとうにたいせつなことは、その中にどんどん埋もれて、隠れていく。」(p.148)そんな中で徐々に人間不信になりつつも、よりよく生きようともがく就活生の葛藤が生々しく描かれています。



チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』筑摩書房 2018

女性には子どもを産み育てる能力が備わっているため、古来より家事や育児は女性の役割とされてきましたが、共働きが主流の現代、仕事との両立になると、女性の負担が増え話は違ってきます。誰にも気づかれず、抱えきれない物事を背負わされたまま走り続けると、誰しもこうなってしまう可能性があるという恐ろしい結末。女性たちの置かれた厳しい状況が見えていない人々の偏見が根強く存在するのは韓国も日本も同じです。



坂本綾子『お金の超基本』朝日新聞出版 2018

お金の話はなんとなくしづらいため、税金や貯蓄、保険のことなど、本当は知っていなければいけないことを知らないまま、多くの人は社会に出てしまいます。けれど税金や社会保険の請求書は容赦なくやってきます。これからの人生、自分にはどういうお金がどれくらい必要なのか知ることが、自分が稼いだ大切なお金を上手に使うことの近道になります。



〈ビジネスマナー〉

金森たかこ『入社1年目ビジネスマナーの教科書』プレジデント社 2017

長井かおり『テクニックさえ身につければ、「キレイ」はもっと引き出せる』講談社 2018

主婦の友社編『お礼の手紙・はがきの書き方』主婦の友社 2003



〈知っておくと便利なスキル〉

野村恵里『保育者のためのアンガーマネジメント入門』中央法規出版 2017

平木典子『マンガでやさしくわかるアサーション』日本能率協会マネジメントセンター 2015

松本文男著『子どものやる気を引き出す「聴き方」のルール』大和書房 2014

